

試験会場における新型コロナウイルス感染予防対応

2023年1月12日

華語文能力試験の受験者の皆様へ

新型コロナウイルス感染予防のため、受験者の皆様には、試験会場における以下の感染予防対応を理解頂くとともにご協力をお願い申し上げます。

- (1) 会場内では、全入場者(受験者及び試験監督員)にマスクの着用をして頂きます。(マスクはご自身でご用意ください。)。本人確認をする上で、必要な場合は、試験監督員よりマスクを一時的に外すよう指示することがあります。
- (2) 各会場における収容人数は、着席時の密を避けるため、収容定員の半分～2/3となるよう、受験者の会場振り分けを致しました(180cmの机を配置する会場について、原則一つの机に2名掛けです。1名掛け教室机を配置する会場「大阪会場」については、各机に1名掛けとし、一席ずつ空けることはしません)。
- (3) 受付場所にて密とならないよう、各会場における収容人数を通常より減らし、かつ入室時の受付方法の変更をしておりますが、受験者様の来場時間が集中し、列をつくる際は、各自間隔を取るよう、ご協力ください。
- (4) アルコール消毒液と消毒ティッシュを会場入口または教室階フロア内に設置いたしますので、入場時の手指の消毒にご協力ください。
- (5) 受験会場での不要な私語はご遠慮ください。
- (6) 試験監督員による口頭での説明案内、会話は最小限にとどめます。
- (7) 会場においてクラスター(感染集団)が発生した場合は、受験者の連絡先等の個人情報を保健所等の公的機関に提供することがあります。
- (8) 厚生労働省が配布している「新型コロナウイルス接触確認アプリ」(略称、COCOA)の利用にご協力ください。https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- (9) 試験当日の来場前に以下のヘルスチェックを行って頂き、一つでも該当する場合は、来場・受験をご遠慮ください。(試験監督員も同様のヘルスチェックを行った上で勤務します。)

新型コロナウイルスの陽性者である 試験日当日から14日以内に陽性者と濃厚接触がある 保健所や医療機関等の公的機関から自宅待機・外出制限の対象と指定されている 体温が37.5度以上ある 咳がある 下痢をしている(持病や食あたりなどを除く) 風邪の症状が続いている のどの痛みや、強いだるさがある 息苦しい 味がしない・においがしない その他体調が悪い 試験日当日から14日以内に同居者に以上の項目にあてはまる又は感染が疑われた者がいる